

# 平成 22 年度活動報告及び収支決算報告について

## I 平成 22 年度活動報告

### 1 機関誌の発行

- (1) 機関誌「子ども樹木博士ニュース」を 6 月 1 日 (No. 39)、9 月 1 日 (No. 40)、12 月 1 日 (No. 41) 及び 3 月 1 日 (No. 42) の 4 回発行し、会員や実施団体をはじめ、国、都道府県等に配布した。
- (2) 機関誌の発行に当たって、7 月 2 日に編集委員会 (出席者 4 人) を開催し、年間の発行時期・部数、配布先、特集記事等について検討した。

#### (参考) 平成 22 年度「子ども樹木博士ニュース」の主な掲載内容等

No. 39

- 巻頭言：輪のひろがる子ども樹木博士
- 特集：森と人と地域のつながり作りへの期待
- シリーズⅠ：身近な生き物たちのミラクルな世界(2)  
—ガやチョウの幼虫の体についてのコマユバチの繭—
- 事例報告Ⅰ：認定を受けて「新しい発見・気づいたこと・感想」文から
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(8)～気になる南国の果物 2～
- 事例報告Ⅱ：中学入試塾対象の子ども樹木博士
- 子ども樹木博士質問コーナー
- 事務局だより

No. 40

- 巻頭言：子ども樹木博士の次の夢
- 特集Ⅰ：万葉集と樹木(1)—アジサイ、ネムノキ—

- 特集Ⅱ：うら山プロジェクト—自然のなかでのびのび遊ぶ子どもたち—
- 事例報告：千葉県森林インストラクター会～子ども樹木博士の取組～
- シリーズⅠ：身近な生き物たちのミラクルな世界(3)  
—食草につけられた傷口(食痕)と糞から虫を知る—
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(9)～熱帯の森林と循環型社会-1～
- 子ども樹木博士質問コーナー
- 事務局だより（平成22年度の認定活動の実施状況等）

No. 41

- 巻頭言：国有林における国民参加の森林づくりについて
- 特集Ⅰ：万葉集と樹木(2)—アセビ、マツ—
- 特集Ⅱ：高尾山城の穴場、裏高尾「木下沢」は自然がいっぱい
- 事例報告：樹木に親しむきっかけづくり
- シリーズⅠ：身近な生き物たちのミラクルな世界(4)  
—優雅な姿とは裏腹の厳しい世界にある蝶—
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(10)～熱帯の森林と循環型社会-2～
- 子ども樹木博士質問コーナー
- 事務局だより（平成22年度の認定活動の実施状況等）

No. 42

- 巻頭言：エメラルドの夢
- 特集Ⅰ：万葉集と樹木(3)
- 特集Ⅱ：冬から春に向かう森を歩いて
- 事例報告：木と友達になろう！子ども樹木博士
- シリーズⅠ：身近な生き物たちのミラクルな世界(5)  
—天候異変が小さな生き物の生活を直撃—
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(11)—「桜」と似て非なるさくら—
- 子ども樹木博士質問コーナー
- 事務局だより（平成22年度の認定活動の実施状況等）

## 2 認定活動等の実施状況

### (1) 認定活動

平成 22 年度の認定活動について、実施団体から事務局に報告等されたものは、実施回数で延べ 91 回、参加人数で延べ約 31 百人（前年度：89 回、約 29 百人）となっている。地域ごとには、27 都道府県で、60 団体による実施（前年度は 26 都道府県、57 団体による実施）となっている。

### (2) 認定証の配布、「樹木ガイド」の普及等

要請を受けて、「認定証」、認定活動の「進め方」、その他の資料等を配布するとともに、ホームページなどにより新しい「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及に努めた。

### (3) 新しい「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の作成

新しく、150 樹種の葉や木肌、花や実等の画像、その名前のいわれや分布、利用のされ方等を掲載した「子ども樹木博士のための樹木ガイド」を作成し、会員に配布するとともに、実施団体等に紹介するなどにより、広く普及に努めた。

なお、これまでに作成した樹木ガイドは、平成 13 年版（B5 判 15 頁・60 樹種）、平成 19 年版（A5 判 58 頁・100 樹種）である。

### (4) インストラクターの紹介等

実施団体等からの要請に応じ、森林インストラクター等を紹介した。

また、平成 22 年度の認定活動の実施について報告等のあった実施団体を含め、実施団体の一覧表を整理した。

### (5) その他の活動等

1) (株)早稲田アカデミーの情報誌「WIN Kids 3月号」（小学校低学年の保

護者向け) で子ども樹木博士の活動と協議会ホームページが紹介された。

2) 協議会等のホームページの更新等を逐次行った。

【当協議会の URL は <http://www.shinrinreku.jp/kyokai/kodomokyou.html>】

【子ども樹木博士の URL は <http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>】

### 3 会員の状況

(1) 入 会 団体会員 2 団体 個人会員 2 人

(2) 退会等 団体会員 1 団体 個人会員 3 人

(3) 平成 23 年 4 月現在

団体会員 35 団体 (前年度 : 34 団体)

個人会員 82 人 (前年度 : 83 人)

## Ⅱ 平成 22 年度収支決算報告

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 引
(収入の部)			
1 会費収入	526,000	400,000	-126,000
2 助成金収入	1,500,000	1,100,000	-400,000
3 雑収入	201,000	204,266	3,266
当期収入合計 (A)	2,227,000	1,704,266	-522,734
前期繰越収支差額	2,991,682	2,991,682	0
収入合計 (B)	5,218,682	4,695,948	-522,734
(支出の部)			
1 会議費	120,000	62,673	-57,327
2 事業費	2,300,000	1,399,912	-900,088
3 事務費	1,320,000	1,095,151	-224,849
4 予備費	300,708	0	-300,708
当期支出合計 (C)	4,040,708	2,557,736	-1,482,972
当期収支差額 (A-C)	-1,813,708	-853,470	960,238
次期繰越収支差額 (B-C)	1,177,974	2,138,212	960,238